

令和6年11月15日

千葉県報第13991号 別冊

令和6年度第3回

監 査 結 果

千葉県監査委員

本報告は、千葉県監査委員監査基準（令和2年千葉県監査委員
告示第1号）に準拠したものである。

目 次

第1 監 査 の 概 要

- 1 定 期 監 査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
 - (1) 監 査 等 の 種 類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
 - (2) 監査の実施内容及び着眼点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
 - (3) 監 査 の 対 象 等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 2 財政的援助団体等の監査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
 - (1) 監 査 等 の 種 類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
 - (2) 監査の実施内容及び着眼点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
 - (3) 監 査 の 対 象 等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

第2 定 期 監 査 の 結 果

- 1 普 通 会 計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
 - (1) 指 摘 等 結 果 の 概 要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
 - (2) 指摘事項及び注意事項に係る個別の結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
 - ・ 教育委員会教育機関・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
 - (3) 監 査 の 実 施 状 況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

第3 財政的援助団体等の監査の結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

- 1 出 資 団 体・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
 - (1) 指 摘 等 結 果 の 概 要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
 - (2) 指摘事項及び注意事項に係る個別の結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
 - (3) 監 査 の 実 施 状 況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
 - (4) 団 体 の 概 要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
- 2 補 助 金 交 付 団 体・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40
 - I 学校法人（私立高等学校）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40
 - (1) 指 摘 等 結 果 の 概 要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40
 - (2) 指摘事項及び注意事項に係る個別の結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40
 - (3) 監 査 の 実 施 状 況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40
 - II そ の 他 の 団 体・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40
 - (1) 指 摘 等 結 果 の 概 要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40
 - (2) 指摘事項及び注意事項に係る個別の結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 41
 - (3) 監 査 の 実 施 状 況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 41

第1 監査の概要

1 定期監査

- (1) 監査等の種類 地方自治法第199条第1項及び第2項並びに千葉県監査委員監査基準（令和2年千葉県監査委員告示第1号）第2条第1項第1号及び第2号の規定による監査

(2) 監査の実施内容及び着眼点

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理並びに事務事業について、合規性、正確性、経済性、効率性及び有効性の観点から実施した。

また、監査の効率化等の観点から次の重点監査事項を設定するとともに、内部統制制度の整備・運用状況等を踏まえ、監査を実施した。

ア 財務事務について

(7) 収入未済に係る債権管理等について

行政代執行負担金、水道料金等の収入未済については、千葉県債権管理条例に基づき解消に向けた手続等が適正に講じられているかを確認する。

また、県税の収入未済については、効果的な縮減対策が行われているか、公営企業会計における破産更生債権等については、その管理が適正に行われているかを確認する。

(4) 工事の執行について

契約、設計、積算、施工、履行確認等、予算が適正かつ効率的に執行されているかを確認するとともに、施工後の管理についても確認する。また、施工時期の平準化の取組状況と併せ、進行管理の徹底による繰越しの縮減に努めているかを確認する。

(6) 契約事務について

契約及びその履行確認が法令等に基づき適正に行われているかを確認する。

(エ) 財産の管理等について

財産の取得、管理及び処分が法令等に基づき適正に行われているか、その財産が有効に利用されているかを確認する。

特に未利用県有地については、売却処分の状況と併せ、利活用の検討状況を確認する。

イ 適正な事務執行について

以下の取組等により経理処理を含めた適正な事務執行の確保が組織的に図られているかを確認する。

- ・業務プロセス上のリスクの適正な識別・評価に基づく対応の徹底
- ・職員のコンプライアンス意識の徹底
- ・職員の事務処理能力の向上
- ・組織における複数の職員での確認や事務進捗管理等の徹底

また、不適正な経理処理を防止するため、デジタル技術を活用した取組等が進められ、それらが効果を上げているかを確認する。

ウ 事務事業の効果的な実施について

本庁等の定期監査では、事務事業について、所期の目的が達成されているか、効果を挙げているか、必要性は失われていないかなどの観点から確認を行う。

(3) 監査の対象等

ア 実施した範囲	令和 6 年度会計に係る執行分
イ 実施した期間	令和 6 年 9 月 1 日から令和 6 年 1 0 月 3 1 日まで
ウ 監査実施機関数	普通会計 8 3 機関（出先機関等 8 3 機関）

2 財政的援助団体等の監査

- (1) 監査等の種類 地方自治法第 1 9 9 条第 7 項及び千葉県監査委員監査基準（令和 2 年千葉県監査委員告示第 1 号）第 2 条第 1 項第 3 号の規定による監査

(2) 監査の実施内容及び着眼点

- ア 出資団体
出納その他の事務で財政的援助等に係るものの執行が適切かつ効率的に行われているか、その財政的援助等の目的に沿って行われているか、団体等に対する所管部局の指導監督が適切に行われているかを主眼に実施した。
また、資金管理及び運用並びに公の施設の管理受託の状況について確認するとともに、公社等外郭団体関与方針を勘案した監査を実施した。
- イ 補助金交付団体
補助事業が目的に沿って適切かつ能率的に執行されているか及び補助金に係る会計処理は適正に行われているかを主眼に実施した。

(3) 監査の対象等

ア 実施した範囲	令和 5 年度会計に係る執行分		
イ 実施した期間	令和 6 年 9 月 1 日から令和 6 年 1 0 月 3 1 日まで		
ウ 監査実施機関数	出資団体	1 8 団体	
	補助金交付団体	1 6 団体（学校法人（私立高等学校）	1 2 団体
		その他の団体	4 団体
計		3 4 団体	

第2 定期監査の結果

1 普通会計

監査を実施した83機関について、以下の点を除き、おおむね適正と認められた。
(指摘事項又は注意事項のあった機関…2機関)

(1) 指摘等結果の概要

ア 指摘事項

指摘すべき事項は認められなかった。

イ 注意事項（2件）

- ・収入未済の解消を求めたもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・1件
- ・支出事務について、適正な事務手続を求めたもの・・・・・・・・・・1件

ウ 指導事項（25件）

- ・収入未済に係るもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・6件
- ・予算科目に係るもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・5件
- ・個人情報の管理に係るもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・4件
- ・調定の時期に係るもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・3件
- ・支払の時期に係るもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・3件
- ・収入事務に係るもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・2件
- ・生徒の成績処理に係るもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・1件
- ・財産の管理に係るもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・1件

【参考】監査の結果の処理区分及び基準

区分	基準
指摘事項	・法令等の重大な違反や不正な行為があった場合その他著しく適正を欠くと認められる場合 ・経済性、効率性及び有効性の観点から著しく不適切又は不合理であると認められる場合 ・前回の監査において注意事項とした事項について改善の効果が認められない場合
注意事項	・法令等の違反があった場合その他適正を欠くと認められる場合 ・経済性、効率性及び有効性の観点から不適切又は不合理であると認められる場合 ・前回の監査において指導事項とした事項について改善の効果が認められない場合
指導事項	・事務処理等について適正を欠くものがあると認められるもののその内容が軽微である場合 ・事務処理等について違法ではないものの改善することにより適正な事務の執行が図られると認められる場合

(2) 指摘事項及び注意事項に係る個別の結果
教育委員会教育機関

監査対象機関	指 摘 事 項 等
成田西陵高等学校	注意事項 特別会計奨学資金の雑入(奨学資金貸付金返納等)について、2,021,400 円の収入未済が認められた。 連帯保証人の死亡が判明した事案について、相続関係を把握していないことから、奨学資金貸付金債権回収マニュアル等に則り、直ちに戸籍謄本等の公的書類を入手し相続関係の確認を行うこと。 また、債務者に対して臨戸等による生活状況の把握を行うなど、適正な債権管理を行い、解消に努めること。
柏高等学校	注意事項 需用費の支払について、支払時期の遅延が2件及び当該遅延に伴う延滞利息1件(1,199 円)の発生が認められた。 今後は、事務処理のスケジュールを共有し、組織的に進捗状況の把握を行うなど、再発防止に向けた対策を講じること。

(3) 監査の実施状況

【普通会計（出先機関等） 83 機関】

	実施機関名	実施年月日
教育委員会 教育機関	磯辺高等学校、泉高等学校、柏井高等学校、千葉大宮高等学校、土気高等学校、犢橋高等学校、八千代高等学校、実籾高等学校、船橋高等学校、菓園台高等学校、船橋啓明高等学校、船橋芝山高等学校、船橋二和高等学校、船橋古和釜高等学校、船橋法典高等学校、船橋北高等学校、国府台高等学校、国分高等学校、市川東高等学校、市川昂高等学校、市川南高等学校、浦安高等学校、浦安南高等学校、鎌ヶ谷高等学校、鎌ヶ谷西高等学校、松戸高等学校、小金高等学校、松戸南高等学校、松戸六実高等学校、松戸向陽高等学校、東葛飾高等学校、柏高等学校、柏南高等学校、柏陵高等学校、流山高等学校、白井高等学校、印旛明誠高等学校、成田西陵高等学校、成田国際高等学校、成田北高等学校、富里高等学校、佐倉高等学校、佐倉東高等学校、佐倉西高等学校、佐倉南高等学校、八街高等学校、四街道高等学校、四街道北高等学校、佐原高等学校、佐原白楊高等学校、小見川高等学校、銚子商業高等学校、成東高等学校、東金商業高等学校、九十九里高等学校、大多喜高等学校、安房拓心高等学校、安房高等学校、館山総合高等学校、天羽高等学校、君津商業高等学校、君津高等学校、東葛飾中学校、千葉聾学校、桜が丘特別支援学校、袖ヶ浦特別支援学校、千葉特別支援学校、八千代特別支援学校、船橋特別支援学校、特別支援学校市川大野高等学園、松戸特別支援学校、柏特別支援学校、東葛の森特別支援学校、野田特別支援学校、湖北特別支援学校、千葉盲学校、富里特別支援学校、香取特別支援学校、銚子特別支援学校、八日市場特別支援学校、長生特別支援学校、安房特別支援学校、槇の実特別支援学校	令和6年10月30日

第3 財政的援助団体等の監査の結果

1 出資団体

監査を実施した18団体について、以下の点を除き、おおむね適正と認められた。
(指摘事項又は注意事項のあった機関…なし)

(1) 指摘等結果の概要

ア 指摘事項

指摘すべき事項は認められなかった。

イ 注意事項

注意すべき事項は認められなかった。

ウ 指導事項（1件）

・契約事務に係るもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1件

(2) 指摘事項及び注意事項に係る個別の結果

特になし

(3) 監査の実施状況

【出資団体 18団体】

実施団体名（主務課）	実施年月日
公益財団法人成田空港周辺地域共生財団（総合企画部空港地域共生課）	令和6年10月30日
京葉臨海鉄道株式会社（総合企画部交通計画課）	
東葉高速鉄道株式会社（総合企画部交通計画課）	
公益財団法人千葉県生活衛生営業指導センター（健康福祉部衛生指導課）	
公益財団法人千葉県動物保護管理協会（健康福祉部衛生指導課）	
公益財団法人印旛沼環境基金（環境生活部水質保全課）	
公益財団法人千葉県文化振興財団（環境生活部スポーツ・文化局文化振興課）	
公益財団法人千葉交響楽団（環境生活部スポーツ・文化局文化振興課）	
株式会社幕張メッセ（商工労働部経済政策課）	
公益財団法人千葉県産業振興センター（商工労働部経済政策課）	
一般財団法人千葉県勝浦海中公園センター（商工労働部観光政策課）	
株式会社千葉データセンター（商工労働部産業人材課）	
千葉園芸プラスチック加工株式会社（農林水産部生産振興課）	
公益社団法人千葉県緑化推進委員会（農林水産部森林課）	
一般財団法人千葉県漁業振興基金（農林水産部水産局水産課）	
公益財団法人千葉県水産振興公社（農林水産部水産局漁業資源課）	
公益財団法人千葉県建設技術センター（県土整備部技術管理課）	
公益財団法人千葉県暴力団追放県民会議（県警察本部刑事部組織犯罪対策本部捜査第四課）	

(4) 団体の概要（監査実施時における団体公表資料）

ア 公益財団法人成田空港周辺地域共生財団

(ア) 目的

成田空港（成田国際空港）の関係自治体及び成田国際空港株式会社と協力し、成田空港周辺地域において、きめ細かな民家防音工事助成事業、騒音対策周辺事業、航空機騒音等の調査・研究事業等生活環境の改善に資する騒音対策事業を実施することにより、成田空港と周辺地域との共生の実現及び成田空港周辺地域の発展に寄与することを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

a 成田空港周辺地域における民家防音工事に対する助成であって、公共用飛行場周辺における航空機騒音による障害の防止等に関する法律（以下「騒防法」という。）に基づく騒音対策事業を補完するものとして行う次の事業

(a) 騒防法第8条の2の規定により第1種区域として国土交通大臣が指定した区域（以下「第1種区域」という。）に隣接する区域に所在する住宅に対する防音工事助成事業

(b) 第1種区域に所在する住宅に対する防音工事助成事業

(c) その他(a)及び(b)に掲げる事業に付随する事業

b 成田空港周辺地域の騒音対策周辺事業（空港からの影響を緩和し、良好な地域づくりに資する事業をいう。）として行う次の事業

(a) 航空機騒音の影響下にある住民の健康に係る事業

(b) 環境問題に関する講演、研修等空港に起因する問題に対する住民の理解の増進に係る事業

(c) 建物等の移転をしようとする住民の円滑な移転の支援に係る事業

(d) その他(a)から(c)までに掲げる事業に類する事業

c 航空機騒音等に関する測定及び調査研究事業

(ウ) 財務の状況

正 味 財 産 増 減 計 算 書

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

費 用		収 益	
一般正味財産増減の部	円	一般正味財産増減の部	円
経常費用	994,057,770	経常収益	927,620,126
事業費	950,045,571	基本財産運用益	2,011,000
管理費	44,012,199	特定資産運用益	23
当期一般正味財産増減額	△66,437,644	受託事業等収益	2,006,510
当期指定正味財産増減額	3,332,319	受取負担金	22,600,000
		受取寄附金	899,536,401
		雑収益	1,466,192
		指定正味財産増減の部	
		基本財産運用益	2,011,000
		特定資産運用益	23
		受取負担金	22,600,000
		受取寄附金	902,868,720
		一般正味財産への振替額	△924,147,424
計	930,952,445	計	930,952,445

貸 借 対 照 表
(令和6年 3月 31日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	124,917,445 円	流動負債	186,921,812 円
現金預金	122,598,384	未払金	10,417,726
未収金	2,319,061	短期借入金	167,729,656
固定資産	759,847,264	預り金	1,451,430
基本財産	600,000,000	賞与引当金	7,323,000
特定資産	151,902,075	正味財産	697,842,897
その他固定資産	7,945,189	指定正味財産	751,902,075
		(うち基本財産への充当額)	(600,000,000)
		(うち特定資産への充当額)	(151,902,075)
		一般正味財産	△54,059,178
計	884,764,709	計	884,764,709

(エ) 令和5年度の出捐金及び負担金の状況

a 出捐金は、172,102,710 円である。

b 負担金は、次のとおりである。

航空機騒音測定事業負担金 4,795,000 円

イ 京葉臨海鉄道株式会社

(ア) 目的

(イ)に掲げる事業を営むことを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 鉄道事業法による貨物の運輸業
- b 日本貨物鉄道株式会社等に係る業務の受託
- c 鉄道付帯設備の賃貸に関する事業
- d 倉庫業
- e 貨物利用運送事業
- f 不動産の売買、賃貸、仲介及び利用開発に関する事業
- g 産業廃棄物の収集・運搬に関する事業

(ウ) 財務の状況

損 益 計 算 書

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

費 用		収 益	
営業費用	2, 213, 282, 758 円	営業収益	2, 376, 658, 135 円
鉄道事業費用	1, 748, 386, 131	鉄道事業収益	1, 779, 795, 194
不動産事業費用	145, 917, 398	不動産事業収益	217, 659, 820
倉庫事業費用	130, 846, 089	倉庫事業収益	191, 069, 981
鉄道付帯設備賃貸事業費用	188, 133, 140	鉄道付帯設備賃貸事業	
営業外費用	57, 611, 412	収益	188, 133, 140
支払利息	1, 737, 092	営業外収益	65, 874, 538
施設賃貸利息支払	55, 874, 320	受取利息及び配当金	3, 029, 833
特別損失	2, 126, 625	施設賃貸利息受取	55, 874, 320
工事負担金等圧縮額	749, 000	その他の収益	6, 970, 385
固定資産除却損	1, 377, 625	特別利益	749, 000
税引前当期純利益	170, 260, 878	工事負担金等受入額	749, 000
(法人税、住民税及び事業税)	(53, 722, 500)		
(法人税等調整額)	(1, 588, 853)		
(当期純利益)	(114, 949, 525)		
計	2, 443, 281, 673	計	2, 443, 281, 673

貸 借 対 照 表
(令和6年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 純 資 産	
流動資産	2,178,885,966 円	流動負債	822,618,999 円
現金・預金	1,176,741,221	1年以内返済長期	
未収運賃	416,823,847	借入金	215,224,000
未収金	206,002,491	未払金	122,646,958
貯蔵品	64,890,654	未払費用	61,533,927
短期貸付金	300,000,000	未払法人税等	37,175,700
その他の流動資産	14,427,753	未払消費税等	24,296,100
固定資産	7,058,715,979	預り連絡運賃	243,440,731
鉄道事業固定資産	3,196,071,778	預り金	5,807,354
不動産事業固定資産	616,924,461	前受収益	22,622,829
倉庫事業固定資産	23,929,676	賞与引当金	89,871,400
鉄道付帯設備賃貸事業固定資産	2,337,537,747	固定負債	3,413,236,284
建設仮勘定	141,130,000	長期借入金	2,854,362,000
投資その他の資産	743,122,317	車両修繕引当金	263,000,000
		退職給付引当金	239,361,054
		役員退職慰労引当金	9,537,500
		その他の固定負債	46,975,730
		(負債合計)	(4,235,855,283)
		株主資本	4,975,481,404
		資本金	1,948,000,000
		利益剰余金	3,027,481,404
		評価・換算差額等	26,265,258
		その他有価証券評価	
		差額金	26,265,258
		(純資産合計)	(5,001,746,662)
計	9,237,601,945	計	9,237,601,945

(エ) 令和5年度の出資金の状況

a 出資金は、610,000,000 円である。

ウ 東葉高速鉄道株式会社

(7) 目的

(イ)に掲げる事業を営むことを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 鉄道による一般運輸業
- b 不動産業及び建設業
- c 旅行業及び広告業
- d ホテル業及び旅館業
- e 遊園地、娯楽施設及び駐車場の経営
- f 飲食店及び売店の経営
- g 郵便切手、収入印紙、たばこ、酒類、薬品、食料品、日用品及び雑貨類の販売業

(ウ) 財務の状況

損 益 計 算 書

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

費 用		収 益	
鉄道事業営業費	10,107,448,032 円	鉄道事業営業収益	15,813,622,679 円
運送費	4,697,812,491	旅客運輸収入	15,293,930,255
一般管理費	321,861,030	運輸雑収	519,692,424
諸税	813,636,677	営業外収益	60,914,032
減価償却費	4,274,137,834	受取利息	1,948
営業外費用	1,064,405,949	有価証券利息	12,020,000
支払利息	911,510,849	その他の収益	48,892,084
その他の費用	152,895,100	特別利益	212,485,000
特別損失	190,228,784		
税引前当期純利益	4,724,938,946		
(法人税、住民税及び事業税)	(1,440,636,736)		
(法人税等調整額)	(△21,054,000)		
(当期純利益)	(3,305,356,210)		
計	16,087,021,711	計	16,087,021,711

貸 借 対 照 表
(令和 6 年 3 月 31 日現在)

資 産		負 債 ・ 純 資 産	
流動資産	19,010,704,336 円	流動負債	10,581,470,124 円
現金及び預金	17,338,143,804	未払金	6,457,550,417
未収運賃	1,204,661,720	未払費用	319,877,123
未収金	285,440,447	未払消費税等	375,401,400
貯蔵品	139,578,337	未払法人税等	1,035,458,227
前払費用	42,880,028	預り連絡運賃	769,571,137
固定資産	210,825,567,499	預り金	28,551,845
鉄道事業固定資産	206,735,245,115	前受運賃	1,325,523,556
建設仮勘定	1,190,435,256	前受金	24,007,296
投資その他の資産	2,899,887,128	賞与引当金	245,529,123
投資有価証券	2,000,000,000	固定負債	216,758,309,534
長期前払費用	108,914,128	長期未払金	214,344,135,000
繰延税金資産	790,523,000	退職給付引当金	2,035,198,590
その他の投資等	450,000	圧縮未決算特別勘定	229,800,000
		その他の固定負債	149,175,944
		(負債合計)	(227,339,779,658)
		株主資本	2,496,492,177
		資本金	62,600,000,000
		利益剰余金	△60,103,507,823
計	229,836,271,835	計	229,836,271,835

(エ) 令和 5 年度の出資金、利子補給及び補助金の状況

a 出資金は、21,402,000,000 円である。

b 利子補給は、次のとおりである。

鉄道新線建設費利子補給金 9,015,215 円

c 補助金は、次のとおりである。

鉄道施設耐震対策事業補助金 47,716,000 円

エ 公益財団法人千葉県生活衛生営業指導センター

(7) 目的

千葉県における生活衛生関係営業（生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律第2条第1項各号に掲げる営業をいう。以下同じ。）の経営の健全化及び振興を通じてその衛生水準の維持向上を図り、併せて利用者又は消費者の擁護を図ることを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 生活衛生関係営業に関する衛生施設の維持及び改善向上並びに経営の健全化についての相談及び指導
- b 生活衛生関係営業に関する利用者又は消費者の苦情処理及び苦情に関する営業者又は生活衛生同業組合の指導
- c 標準営業約款に関する営業者の登録
- d 生活衛生関係営業に関する講習会、講演会、展示会等の企画、開催又はその斡旋
- e 生活衛生関係営業に関する情報又は資料の収集及び提供
- f 生活衛生関係営業の振興のための事業

(ウ) 財務の状況

正 味 財 産 増 減 計 算 書

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

費 用		収 益	
一般正味財産増減の部	円	一般正味財産増減の部	円
経常費用	36,993,503	経常収益	36,825,735
事業費	31,737,927	基本財産運用益	1,053
管理費	5,255,576	特定資産運用益	56
当期一般正味財産増減額	△167,768	受託事業益	4,573,488
		標準約款登録事業益	112,320
		受取補助金等	31,298,694
		受取寄付金	840,000
		雑収益	124
計	36,825,735	計	36,825,735

貸 借 対 照 表
(令和 6 年 3 月 31 日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	7,941,351 円	流動負債	721,816 円
現金預金	7,837,641	未払金	367,199
前払金	103,710	預り金	354,617
固定資産	17,679,955	固定負債	5,887,755
基本財産	10,500,000	退職給付引当金	5,887,755
特定資産	5,887,755	(負債合計)	(6,609,571)
その他固定資産	1,292,200	正味財産	19,011,735
		指定正味財産	10,500,000
		(うち基本財産への充当額)	(10,500,000)
		一般正味財産	8,511,735
		(うち特定資産への充当額)	(5,887,755)
計	25,621,306	計	25,621,306

(エ) 令和 5 年度の出捐金及び補助金の状況

a 出捐金は、5,000,000 円である。

b 補助金は、次のとおりである。

千葉県生活衛生営業指導センター指導助成費補助金 27,248,694 円

千葉県生活衛生営業振興対策事業補助金 4,000,000 円

オ 公益財団法人千葉県動物保護管理協会

(7) 目的

動物による危害・被害を防止し、動物を愛護する精神を広く社会に普及し、併せて生命尊重等の意識の高揚を図り、もって人と動物との調和のとれた社会づくりに寄与するとともに、社会福祉の向上を目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 動物の愛護及び適正な保護管理に関する知識の普及及び啓発に関する事業
- b 動物の適正な飼養及び保管に関する指導及び相談に関する事業
- c 動物の保護及び管理に関する必要な教育、調査及び研究に関する事業
- d 動物の保護及び管理に係る業務の受託に関する事業
- e 社会福祉の向上に関する事業

(ウ) 財務の状況

正 味 財 産 増 減 計 算 書

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

費 用		収 益	
一般正味財産増減の部	円	一般正味財産増減の部	円
経常費用	36,111,130	経常収益	36,703,095
事業費	34,858,283	基本財産運用益	4,045,189
管理費	1,252,847	受取会費	1,294,758
当期一般正味財産増減額	768,690	事業収益	1,971,070
		受取補助金等	28,962,758
		受取寄付金	429,320
		基本財産評価益	176,725
計	36,879,820	計	36,879,820

貸 借 対 照 表

(令和 6 年 3 月 31 日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	3,738,846 円	流動負債	1,677,710 円
現金・預金	2,411,155	未払金	869,000
未収金	1,327,691	預り金	808,710
固定資産	280,000,000	正味財産	282,061,136
基本財産	280,000,000	指定正味財産	280,000,000
		(うち基本財産への充当額)	(280,000,000)
		一般正味財産	2,061,136
計	283,738,846	計	283,738,846

(エ) 令和 5 年度の出捐金の状況

- a 出捐金は、140,000,000 円である。

カ 公益財団法人印旛沼環境基金

(7) 目的

印旛沼憲章に則り印旛沼の水質浄化の推進及び印旛沼周辺地域の環境保全を支援し、もって印旛沼憲章に寄与することを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 印旛沼及び流域における水環境及び動植物の生態系に関する調査研究
- b 印旛沼及び流域河川の水質浄化、環境保全のための講習会、研究会、見学会、その他啓発活動の実施
- c 印旛沼及び流域において自然環境に関する調査研究や環境保全に関わる各種活動を行っている団体等との協働及び支援

(ウ) 財務の状況

正 味 財 産 増 減 計 算 書

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

費 用		収 益	
一般正味財産増減の部	円	一般正味財産増減の部	円
経常費用	8,566,405	経常収益	9,168,940
事業費	7,459,505	基本財産運用益	9,161,353
管理費	1,106,900	特定資産運用益	123
当期一般正味財産増減額	602,535	雑収益	7,464
当期指定正味財産増減額	9,000	指定正味財産増減の部	
		基本財産運用益	9,170,353
		一般正味財産への振替額	△9,161,353
計	9,177,940	計	9,177,940

貸 借 対 照 表

(令和 6 年 3 月 31 日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	8,053,316 円	流動負債	555,800 円
現金預金	8,053,316	未払金	531,900
固定資産	574,206,151	預り金	23,900
基本財産	567,605,150	正味財産	581,703,667
特定資産	6,151,450	指定正味財産	572,056,600
その他固定資産	449,551	(うち基本財産への充当額)	(567,605,150)
		(うち特定資産への充当額)	(4,451,450)
		一般正味財産	9,647,067
		(うち特定資産への充当額)	(1,700,000)
計	582,259,467	計	582,259,467

(エ) 令和 5 年度の出捐金の状況

- a 出捐金は、275,000,000 円である。

キ 公益財団法人千葉県文化振興財団

(ア) 目的

文化芸術を普及振興し、県民の自主的文化活動を支援することにより、生きがいとうるおいのある世界に開かれた文化県千葉の建設に寄与することを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 文化芸術の創造、振興及び鑑賞普及事業
- b 文化芸術活動の支援及び人材の育成事業
- c 文化芸術資源の調査研究及び活用事業
- d 文化芸術情報の収集及び発信事業
- e 文化芸術振興のための国内外との交流事業
- f 文化芸術拠点施設の管理運営事業

(ウ) 財務の状況

正 味 財 産 増 減 計 算 書

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

費 用		収 益	
一般正味財産増減の部	円	一般正味財産増減の部	円
経常費用	843,405,422	経常収益	866,197,601
事業費	826,868,484	基本財産運用益	3,655,947
管理費	16,536,938	特定資産運用益	339,619
法人税、住民税及び事業税	170,000	事業収益	690,546,814
当期一般正味財産増減額	22,622,179	受取補助金等	168,721,933
当期指定正味財産増減額	253,623	受取寄付金	2,610,000
		雑収益	323,288
		指定正味財産増減の部	
		受取補助金等	3,000,000
		基本財産運用益	3,655,947
		一般正味財産への振替額	△6,402,324
計	866,451,224	計	866,451,224

貸 借 対 照 表
(令和6年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	146,127,235 円	流動負債	129,859,355 円
現金	432,180	未払金	73,221,309
普通預金	80,284,612	預り金	22,295,602
当座預金	4,989,170	前受金	14,597,520
未収金	51,191,422	賞与引当金	19,744,924
前払費用	4,803,325	固定負債	245,306,178
立替金	4,402,206	退職給付引当金	245,306,178
仮払金	24,320	(負債合計)	(375,165,533)
固定資産	919,746,137	正味財産	690,707,839
基本財産	574,074,000	指定正味財産	581,509,256
特定資産	345,583,972	(うち基本財産への充当額)	(574,074,000)
その他固定資産	88,165	(うち特定資産への充当額)	(7,435,256)
		一般正味財産	109,198,583
		(うち特定資産への充当額)	(92,842,538)
計	1,065,873,372	計	1,065,873,372

(エ) 令和5年度の出捐金、負担金、補助金及び公の施設の管理の状況

a 出捐金は、300,000,000 円である。

b 負担金は、次のとおりである。

県民芸術劇場公演共催負担金 1,546,500 円

c 補助金は、次のとおりである。

千葉県文化振興財団総合文化振興事業費補助金 40,934,000 円

d 公の施設の管理は、次のとおりである。

千葉県文化会館 136,700,000 円

千葉県東総文化会館 150,186,000 円

千葉県南総文化ホール 153,547,000 円

青葉の森公園芸術文化ホール 127,642,000 円

ク 公益財団法人千葉交響楽団

(7) 目的

オーケストラによる音楽芸術の普及向上に関し必要な事業を行い、もって千葉県における文化の振興に寄与することを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 演奏会の開催
- b 音楽教室の開催
- c 音楽に関する講座の開設

(ウ) 財務の状況

正 味 財 産 増 減 計 算 書

自 令和5年4月1日

至 令和6年3月31日

費 用		収 益	
一般正味財産増減の部	円	一般正味財産増減の部	円
経常費用	211,317,579	経常収益	201,677,120
事業費	205,496,076	基本財産運用益	1,464
管理費	5,821,503	受取会費	6,457,000
当期一般正味財産増減額	△9,640,459	事業収益	132,776,736
		受託料収入	14,629,500
		受取補助金等	38,076,000
		受取寄附金	8,089,866
		雑収益	1,646,554
計	201,677,120	計	201,677,120

貸 借 対 照 表
(令和 6 年 3 月 31 日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	46,016,833 円	流動負債	11,264,920 円
当座資産	44,222,815	未払金	531,600
その他の流動資産	1,794,018	未払費用	3,211,922
固定資産	89,439,405	預り金	2,378,798
基本財産	65,300,000	未払消費税等	2,628,500
特定資産	20,922,801	前受金	2,514,100
その他の固定資産	3,216,604	固定負債	32,226,400
		長期借入金	30,100,000
		長期未払金	2,126,400
		(負債合計)	43,491,320
		正味財産	91,964,918
		指定正味財産	67,222,801
		(うち基本財産への充当額)	(65,300,000)
		(うち特定資産への充当額)	(1,922,801)
		一般正味財産	24,742,117
		(うち特定資産への充当額)	(15,000,000)
計	135,456,238	計	135,456,238

(エ) 令和 5 年度の出捐金及び補助金の状況

a 出捐金は、25,000,000 円である。

b 補助金は、次のとおりである。

(公財)千葉交響楽団事業補助金 33,676,000 円

ケ 株式会社幕張メッセ

(7) 目的

(イ)に掲げる事業を営むことを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 内外商品等の見本市、展示会の企画、誘致及び開催
- b 国際・国内会議及び文化、スポーツ等各種催物の企画、誘致及び開催
- c 展示場、多目的展示場、会議施設、商談室及びこれらに附帯する施設の賃貸及び管理運営
- d 駐車場の管理運営
- e 展示場、多目的展示場、会議施設、商談室及びこれらに附帯する施設における飲食店、売店、宿泊施設等利便施設の経営
- f 内外の経済、社会、産業情報の調査、分析及び提供
- g 展示装飾機器、事務機器及び什器備品のレンタル業
- h 損害保険代理業、旅行業、広告代理業及び運送代理店業

(ウ) 財務の状況

損 益 計 算 書

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

費 用		収 益	
営業費用	4,419,392,352 円	売上高	4,824,312,351 円
売上原価	3,555,439,828	施設使用料収入	2,182,918,678
販売費及び一般管理費	863,952,524	受託業務収入	1,490,950,000
営業外費用	87,944	関連事業収入	1,150,443,673
特別損失	15,696,178	営業外収益	3,101,703
税引前当期純利益	398,028,346	特別利益	5,790,766
(法人税、住民税及び事業税)	(124,211,754)		
(法人税等調整額)	(△2,710,319)		
(当期純利益)	(276,526,911)		
計	4,833,204,820	計	4,833,204,820

貸 借 対 照 表
(令和 6 年 3 月 31 日現在)

資 産		負 債 ・ 純 資 産	
流動資産	4,396,241,329 円	流動負債	953,366,432 円
現金及び預金	4,037,736,678	未払金・未払費用	777,400,430
売掛金	236,038,837	未払法人税等	76,344,800
未収金	28,962,960	預り金	17,743,729
前払費用	10,173,854	前受金	81,877,473
立替金	83,503,130	固定負債	150,680,996
貸倒引当金	△174,130	預り保証金	37,117,000
固定資産	5,167,788,519	退職給付引当金	113,563,996
有形固定資産	3,869,500,433	(負債合計)	(1,104,047,428)
無形固定資産	16,267,148	株主資本	8,459,982,420
投資その他の資産	1,282,020,938	資本金	4,000,000,000
		利益剰余金	4,459,982,420
計	9,564,029,848	計	9,564,029,848

(エ) 令和 5 年度の出資金及び公の施設の管理の状況

a 出資金は、1,000,000,000 円である。

b 公の施設の管理は、次のとおりである。

日本コンベンションセンター国際展示場 1,628,000,000 円

コ 公益財団法人千葉県産業振興センター

(7) 目的

産業界、学術機関及び行政機関の緊密かつ適正な連携のもとに、産業技術の振興、中小企業の経営革新等に関する諸事業を総合的かつ効果的に推進し、商工業の高度化と新たな産業の創出・発展を総合的に支援することにより、千葉県産業の振興に寄与することを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 産業振興に係る企画及び総合的支援に関する事業
- b 産・学・官の連携及び交流の促進に関する事業
- c 技術開発、技術交流及び技術移転の促進に関する事業
- d 人材の育成及び交流並びにこれらと一体的に行う就業支援に関する事業
- e 中小企業への総合的経営支援に関する事業
- f 下請中小企業の振興及び販路拡大に関する事業
- g 創造的中小企業の育成支援等に関する事業
- h 中小企業者が行う事業の用に供する設備の購入及び貸与に関する事業
- i 小規模企業者等設備導入資金に関する事業
- j 中小商業者等の活性化支援に関する事業
- k 中小企業者の経営革新に関する事業
- l 情報の収集、加工、調査分析及び提供に関する事業
- m 中小企業の情報化支援に関する事業
- n 東葛テクノプラザの運営に関する事業
- o 国・県その他の公共的団体の委託を受けて行う事業

(ウ) 財務の状況

正 味 財 産 増 減 計 算 書

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

費 用		収 益	
一般正味財産増減の部	円	一般正味財産増減の部	円
経常費用	1,405,200,138	経常収益	1,412,714,037
事業費	1,239,161,462	基本財産運用益	5,658,467
管理費	166,038,676	特定資産運用益	27,167,081
当期一般正味財産増減額	7,513,899	受取会費	1,500,000
当期指定正味財産増減額	0	事業収益	58,508,256
		受託金収益	612,935,061
		受取補助金等	705,454,742
		雑収益	1,490,430
計	1,412,714,037	計	1,412,714,037

貸 借 対 照 表
(令和6年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	516,579,285 円	流動負債	242,055,628 円
現金	40,142	未払金	75,645,394
預金	229,590,795	預り金	17,020,034
割賦販売未収金	5,108,473	短期借入金	110,000,000
未収金	279,483,384	1年以内返済予定長期借入金	8,172,000
1年以内回収予定被災支援貸付金	8,172,000	賞与引当金	21,824,000
立替金	185,796	前受金	30,000
前払費用	529,096	未払法人税等	70,000
貸倒引当金	△6,530,401	未払消費税等	9,294,200
固定資産	12,660,230,045	固定負債	11,498,313,138
基本財産	964,000,000	県借入金	10,613,079,368
特定資産	11,609,250,265	その他借入金	600,000,000
その他固定資産	86,979,780	退職給付引当金	265,200,044
		共済年金引当金	9,958,826
		リース債務	10,074,900
		(負債合計)	(11,740,368,766)
		正味財産	1,436,440,564
		指定正味財産	964,000,000
		(うち基本財産への充当額)	(964,000,000)
		一般正味財産	472,440,564
		(うち特定資産への充当額)	(87,995,474)
計	13,176,809,330	計	13,176,809,330

(エ) 令和5年度の出捐金、補助金、貸付金、損失補償及び公の施設の管理の状況

a 出捐金は、521,000,000 円である。

b 補助金は、次のとおりである。

新事業・新産業創出支援事業費補助金	30,764,314 円
中小企業知財活用支援事業補助金	391,536 円
産業振興事業費補助金	107,800,022 円
ベンチャークラブちばによるリーディングカンパニー支援事業補助金	1,514,456 円
チャレンジ企業支援センター事業等補助金（経営基盤強化支援事業）	219,881,737 円
千葉県産業情報ヘッドライン提供事業補助金	802,880 円
チャレンジ企業支援センター事業等補助金（取引振興事業）	47,202,561 円
千葉県産業振興センター補助金	2,014,748 円
被災中小企業施設・設備整備支援事業補助金	8,164,172 円
中小企業総合支援事業費補助金	41,934,170 円
地域課題解決型起業支援補助金	2,038,321 円
ジョブカフェちば事業補助金	24,485,494 円
チャレンジ企業支援センター事業等補助金（法人管理）	158,162,374 円

c 貸付金は、次のとおりである。

区 分	前年度末貸付額	当年度貸付額	当年度償還額	当年度末貸付額	備 考
長期貸付金	円 10,633,483,545	円 0	円 12,232,177	円 10,621,251,368	新ちば中小企業元 気づくり基金造 成、新ちば農商工 連携基金造成、被 災中小企業施設・ 設備整備基金造 成、被災中小企業 施設・設備整備事 業資金、産業復興 ファンド出資原資 資金

d 損失補償の状況は、次のとおりである。

区 分	前年度末残高	当年度増加額	当年度減少額	当年度末残高	備 考
損失補償	円 2,425,510,550	円 0	円 412,304,750	円 2,013,205,800	設備貸与事業・設 備資金貸付事業

e 公の施設の管理は、次のとおりである。

東葛テクノプラザ 261,434,000 円

サ 一般財団法人千葉県勝浦海中公園センター

(ア) 目的

南房総国定公園勝浦海中公園内にレクリエーション・教養文化施設を建設し、これらの施設の管理運営を適切かつ能率的に行うことにより、広く利用者の教養の向上と人間性の回復、自然保護思想の醸成と海中公園地区の保護を図り、もって公共の福祉の増進に寄与することを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 勝浦海中公園内のレクリエーション・教養文化施設の建設及び管理運営
- b 勝浦海中公園の利用者の誘致及び宣伝
- c 勝浦海中公園の保護のための調査研究及び自然保護思想の啓もう
- d 地方公共団体の所有にかかる施設の管理運営の受託

(ウ) 財務の状況

正 味 財 産 増 減 計 算 書

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

費 用		収 益	
一般正味財産増減の部	円	一般正味財産増減の部	円
経常費用	90,721,285	経常収益	110,352,128
事業費	82,583,209	基本財産運用益	10,548
管理費	8,138,076	特定資産運用益	1,029
経常外費用	83,113	事業収益	107,681,871
法人税、住民税及び事業税	70,000	雑収益	2,658,680
当期一般正味財産増減額	19,477,730		
計	110,352,128	計	110,352,128

貸 借 対 照 表
(令和 6 年 3 月 31 日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	80,972,534 円	流動負債	5,428,719 円
現金預金	78,785,390	未払金	2,095,351
未収金	1,189,144	未払法人税等	70,000
仮払金	998,000	未払消費税等	2,716,800
固定資産	343,874,898	預り金	389,158
基本財産	35,000,000	仮受金	157,410
特定資産	45,628,703	固定負債	6,628,703
その他固定資産	263,246,195	退職給与引当金	5,628,703
		受入保証金	1,000,000
		(負債合計)	(12,057,422)
		正味財産	412,790,010
		指定正味財産	35,000,000
		(うち基本財産への充当額)	(35,000,000)
		一般正味財産	377,790,010
		(うち特定資産への充当額)	(45,628,703)
計	424,847,432	計	424,847,432

(エ) 令和 5 年度の出資金及び公の施設の管理の状況

a 出資金は、15,000,000 円である。

b 公の施設の管理は、次のとおりである。

勝浦海中公園 2,779,920 円

シ 株式会社千葉データセンター

(7) 目的

(イ)に掲げる事業を営むことを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 電子計算機、通信機、事務機器、売上会計システム及びソフトウェアの開発、設計、作成、機器への入出力及び保守業務の請負並びにこれに関する製品の売買及び輸出入
- b 電子計算機、通信機、事務機器の運転及び保守の請負
- c 研修会、講演会、交流会、展覧会その他各種催事の企画、設営、運営、指導及びこれに関する業務の請負
- d 磁気、光学記録媒体によるソフトウェアの企画、制作及び販売
- e 前各号に関する市場調査、文書作成、通訳、翻訳、一般事務の請負及び業務改善等に関するコンサルティング業務

(ウ) 財務の状況

損 益 計 算 書

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

費 用		収 益	
売上原価	75,469,499 円	売上高	108,705,820 円
販売費及び一般管理費	29,812,220	営業外収益	147,669
税引前当期純利益	3,571,770		
(法人税、住民税および事業税)	(1,047,501)		
(当期純利益)	(2,524,269)		
計	108,853,489	計	108,853,489

貸 借 対 照 表

(令和6年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 純 資 産	
流動資産	89,880,572 円	流動負債	19,782,206 円
現金預金	69,715,929	買掛金	9,134,807
売掛金	18,431,365	未払費用	1,718,734
未収入金	1,837,629	未払法人税等	183,600
貸倒引当金	△104,351	未払消費税等	1,906,400
固定資産	48,221,491	預り金	1,131,665
有形固定資産	47,857,491	賞与引当金	5,707,000
無形固定資産	364,000	株主資本	118,319,857
		資本金	100,000,000
		利益剰余金	18,319,857
計	138,102,063	計	138,102,063

(エ) 令和 5 年度の出資金の状況

- a 出資金は、34,000,000 円である。

ス 千葉園芸プラスチック加工株式会社

(7) 目的

(イ)に掲げる事業を営むことを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

農家から排出される農業用廃プラスチック等の処理並びに成形再生加工及び販売

(ウ) 財務の状況

損 益 計 算 書

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

費 用		収 益	
売上原価	166,808,292 円	売上高	206,071,895 円
販売費及び一般管理費	30,986,496	処理料	165,387,895
特別損失	5,592,400	販売高	40,684,000
税引前当期純利益	5,845,722	営業外収益	627,255
(法人税等)	(1,836,210)	特別利益	2,533,760
(法人税等調整額)	(△824,810)		
(当期純利益)	(4,834,322)		
計	209,232,910	計	209,232,910

貸 借 対 照 表

(令和 6 年 3 月 31 日現在)

資 産		負 債 ・ 純 資 産	
流動資産	196,740,891 円	流動負債	20,775,546 円
現金及び預金	103,948,248	未払費用	14,156,789
製品	2,880,000	未払消費税等	2,519,200
貯蔵品	50,146	納税充当金	1,513,200
未収入金	90,587,194	預り金	252,521
貸倒引当金	△724,697	賞与引当金	2,333,836
固定資産	12,740,039	固定負債	22,023,299
有形固定資産	4,178,209	退職給付引当金	22,023,299
無形固定資産	142,782	(負債合計)	(42,798,845)
投資その他の資産	8,419,048	株主資本	166,682,085
外部出資金	150,000	資本金	60,000,000
長期前払費用	86,644	利益剰余金	106,682,085
繰延税金資産	8,182,404	利益準備金	15,000,000
		その他利益剰余金	91,682,085
計	209,480,930	計	209,480,930

(エ) 令和 5 年度の出資金の状況

a 出資金は、15,000,000 円である。

セ 公益社団法人千葉県緑化推進委員会

(7) 目的

県土緑化運動を推進することにより、森林の整備及び公共施設の緑化等を図り、森林の有する多面的機能の維持増進、緑豊かで良好な郷土の創造、県民の豊かで安全な暮らしの実現、さらには地球環境の保全に寄与することを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 緑の募金（緑の募金による森林整備等の推進に関する法律（以下「緑の募金法」という。）第2条第2項に規定する緑の募金をいう。以下同じ。）運動の推進及び緑の募金による寄附金の管理を行うこと。
- b 森林整備等（「緑の募金法」第2条第1項に規定する活動をいう。）に係る交付金の交付に関する事業。
- c 森林整備等の事業及び普及啓発に関すること。
- d 県民や企業等による森林整備等の活動に関すること。
- e 森林整備等に係る体験活動等による青少年の健全育成に関する事業。
- f 公共施設等の環境緑化に関すること。
- g 緑化基金に関すること。
- h 林業労働力の確保に関すること。

(ウ) 財務の状況

正 味 財 産 増 減 計 算 書

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

費 用		収 益	
一般正味財産増減の部	円	一般正味財産増減の部	円
経常費用	75,427,113	経常収益	74,005,295
事業費	65,365,720	基本財産運用益	130,362
管理費	10,061,393	受取会費	15,520,000
当期一般正味財産増減額	△1,421,818	事業収益	21,090,008
当期指定正味財産増減額	6,580,343	受取補助金等	7,200,800
		受取寄付金	29,966,516
		雑収益	97,609
		指定正味財産増減の部	
		基本財産運用益	130,362
		受取寄付金	35,679,659
		受取寄付金	50,000
		緑の募金収入	35,629,659
		受取民間助成金	1,868,000
		一般正味財産への振替額	△31,097,678
計	80,585,638	計	80,585,638

貸 借 対 照 表
(令和6年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	23,348,835 円	流動負債	2,271,848 円
現金預金	9,108,670	未払金	715,677
未収金	14,240,165	前受金	981,760
固定資産	247,201,719	預り金	574,411
基本財産	218,208,859	固定負債	12,700,416
特定資産	27,666,855	退職給付引当金	12,700,416
その他固定資産	1,326,005	(負債合計)	(14,972,264)
		正味財産	255,578,290
		指定正味財産	239,285,846
		(うち基本財産への充当額)	(218,208,859)
		一般正味財産	16,292,444
		(うち特定資産への充当額)	(14,966,439)
計	270,550,554	計	270,550,554

(エ) 令和5年度の出捐金、補助金及び公の施設の管理の状況

a 出捐金は、55,500,000 円である。

b 補助金は、次のとおりである。

みどりの少年団育成強化対策事業補助金 550,000 円

林業労働力確保支援センター事業補助金 6,430,165 円

千葉県緑化推進委員会運営費補助金 6,200,000 円

c 公の施設の管理は、次のとおりである。

緑化推進拠点施設 6,270,000 円

ソ 一般財団法人千葉県漁業振興基金

(7) 目的

千葉県の漁業に係る自然的、社会的、経済的諸環境の整備に関する調査研究を行うとともに、漁業の振興等を図るための諸対策事業を実施して、本県漁業の発展並びに水産物の安定供給に寄与することを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 漁業振興のための調査研究に関する事業
- b 漁場の保全回復及び漁業生産基盤の整備に関する事業
- c 水産資源の維持増大及び管理に関する事業
- d 漁業経営の安定及び水産物消費の拡大に関する事業
- e 漁場の汚染防止のための広報普及等の対策及び被害処理に関する事業
- f 漁業操業安全のための広報普及等の対策及び被害処理に関する事業
- g 漁業生産施設の被害漁業者に対する救済金の給付及び漁業操業中の事故による遭難等に対する見舞金の給付に関する事業

(ウ) 財務の状況

正 味 財 産 増 減 計 算 書

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

費 用		収 益	
一般正味財産増減の部	円	一般正味財産増減の部	円
経常費用	1,032,815,302	経常収益	1,044,640,971
事業費	1,000,405,430	基本財産運用益	623,725,573
管理費	32,409,872	特定資産運用益	11,740,404
当期一般正味財産増減額	59,994,976	受取補助金等	2,850,000
当期指定正味財産増減額	484,976,068	受取寄付金	387,230,508
		雑収益	19,094,486
		基本財産投資有価証券 評価損益等	48,169,307
		指定正味財産増減の部	
		基本財産運用益	358,084,020
		特定資産運用益	4,484,596
		受取寄付金	781,928,113
		基本財産収益	18,172,000
		基本財産投資有価証券 償還損益等	69,000
		特定資産投資有価証券 償還損益等	7,380,000
		基本財産投資有価証券 評価損益等	298,740,993
		特定資産投資有価証券 評価損益等	△7,130,000
		一般正味財産への 振替額	△976,752,654
計	1,577,786,346	計	1,577,786,346

貸 借 対 照 表
(令和6年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	222,576,306 円	流動負債	1,236,125 円
現金	78,874	預り金	349,003
当座預金	2,032,440	賞与引当金	887,122
決済用普通預金	40,997,086	固定負債	32,678,900
普通預金	43,188,945	退職給付引当金	24,620,100
定期預金	70,000,000	役員退職慰労引当金	8,058,800
未収収益	66,278,961	(負債合計)	(33,915,025)
固定資産	21,946,075,961	正味財産	22,134,737,242
基本財産	17,163,671,400	指定正味財産	20,786,780,850
特定資産	4,780,963,272	(うち基本財産への充当額)	(16,195,780,537)
その他固定資産	1,441,289	(うち特定資産への充当額)	(4,395,307,831)
		一般正味財産	1,347,956,392
		(うち基本財産への充当額)	(967,890,863)
		(うち特定資産への充当額)	(352,976,541)
計	22,168,652,267	計	22,168,652,267

(エ) 令和5年度の出捐金の状況

a 出捐金は、7,370,000,000 円である。

タ 公益財団法人千葉県水産振興公社

(7) 目的

水産物の安定供給及び漁業者の生産活動の促進を図るため、漁業の振興等に関する事業を行い、もって千葉県の水産業の発展及び県民生活の向上に寄与することを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 栽培漁業の推進に関する事業
- b 水産業の経営の安定に資する事業

(ウ) 財務の状況

正 味 財 産 増 減 計 算 書

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

費 用		収 益	
一般正味財産増減の部	円	一般正味財産増減の部	円
経常費用	374,853,927	経常収益	386,065,716
事業費	344,507,592	基本財産運用益	299,717
管理費	30,346,335	受取会費	29,350,000
経常外費用	1,152,801	事業収益	33,367,250
その他固定資産除却損	1,152,801	受取補助金等	254,638,710
当期一般正味財産増減額	10,058,988	受取負担金	11,248,897
当期指定正味財産増減額	34,236,518	受取寄付金	56,629,482
		雑収益	531,660
		指定正味財産増減の部	
		基本財産受取利息	299,717
		受取寄付金	86,323,000
		一般正味財産への振替額	△52,386,199
計	420,302,234	計	420,302,234

貸 借 対 照 表
(令和6年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	167,384,393 円	流動負債	52,022,442 円
現金預金	133,398,345	未払金	39,086,566
未収金	33,494,575	預り金	3,064,876
前払金	491,473	賞与引当金	9,871,000
固定資産	1,152,426,724	固定負債	13,251,616
基本財産	200,000,000	退職給付引当金	13,251,616
特定資産	946,736,783	(負債合計)	(65,274,058)
その他固定資産	5,689,941	正味財産	1,254,537,059
		指定正味財産	1,066,911,200
		出捐金	200,000,000
		寄附金	866,911,200
		(うち基本財産への充当額)	(200,000,000)
		(うち特定資産への充当額)	(866,911,200)
		一般正味財産	187,625,859
		(うち特定資産への充当額)	(66,573,967)
計	1,319,811,117	計	1,319,811,117

(エ) 令和5年度の出捐金及び補助金の状況

a 出捐金は、200,000,000 円である。

b 補助金は、次のとおりである。

千葉県栽培漁業推進体制整備促進事業費補助金 28,900,000 円

東京湾漁業総合対策事業費補助金 6,000,000 円

漁業経営基盤強化指導事業費補助金 4,186,000 円

チ 公益財団法人千葉県建設技術センター

(7) 目的

安全で安心な地域社会づくりの実現を目指し、千葉県内の地方公共団体が施工する建設事業の円滑で効率的な執行を支援するとともに、建設技術者の技術の向上を図り、良質な社会資本の整備に寄与することを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 良質な社会資本の整備を推進するための普及啓発、技術者養成、情報提供、技術支援及び建築物等の品質確保事業
- b 良質な社会資本の整備を推進するための行政支援事業

(ウ) 財務の状況

正 味 財 産 増 減 計 算 書

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

費 用		収 益	
一般正味財産増減の部	円	一般正味財産増減の部	円
経常費用	581,062,723	経常収益	619,337,643
事業費	561,792,942	基本財産運用益	1,441,150
管理費	19,269,781	特定資産運用益	508,644
経常外費用	3	事業収益	617,054,740
固定資産除却損	3	雑収益	333,109
法人税、住民税及び事業税	7,970,400	指定正味財産増減の部	
当期一般正味財産増減額	30,304,517	基本財産運用益	1,441,150
		一般正味財産への振替額	△1,441,150
計	619,337,643	計	619,337,643

貸 借 対 照 表
(令和 6 年 3 月 31 日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	471,633,189 円	流動負債	246,121,916 円
現金	137,877	未払金	205,024,842
普通預金	81,240,315	前受金	169,450
未収金	389,880,686	預り金	5,152,870
前払費用	209,640	未払消費税等	9,339,400
立替金	27,644	未払法人税等	7,839,700
前払金	137,027	賞与引当金	18,595,654
固定資産	1,102,327,713	固定負債	126,697,928
基本財産	416,300,000	退職給付引当金	126,697,928
特定資産	666,607,258	(負債合計)	(372,819,844)
その他固定資産	19,420,455	正味財産	1,201,141,058
		指定正味財産	316,300,000
		(うち基本財産への充当額)	(316,300,000)
		一般正味財産	884,841,058
		(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)
		(うち特定資産への充当額)	(539,909,330)
計	1,573,960,902	計	1,573,960,902

(エ) 令和 5 年度の出捐金の状況

a 出捐金は、200,000,000 円である。

ツ 公益財団法人千葉県暴力団追放県民会議

(ア) 目的

県民の暴力団排除意識の高揚に資するとともに、暴力団排除活動を推進し、あわせて暴力団による不当な行為の防止及びこれによる被害の救済を図るなど、安全で住みよい千葉県の実現に寄与することを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 暴力団員による不当な行為の予防に関する知識の普及及び思想の高揚を図るための広報活動を行うこと。
- b 暴力団員による不当な行為の予防に関する個人又は法人その他の団体の活動を助けること。
- c 暴力団員による不当な行為に関する県民からの相談に応ずること。
- d 少年に対する暴力団の影響を排除するための活動を行うこと。
- e 暴力団から離脱する意志を有する者を助けるための活動を行うこと。
- f 暴力団の事務所の使用により付近住民等（付近において居住し、勤務し、その他日常生活又は社会生活を営む者をいう。）の生活の平穏又は業務の遂行の平穏が害されることを防止すること。
- g 千葉県公安委員会の委託を受けて、事業所の責任者に対し、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（以下「法」という。）第14条第2項の不当要求による被害を防止するための措置が有効に行われるようにするための講習を実施すること。
- h 法第32条の3第2項第8号の不当要求情報管理機関の業務を助けること。
- i 暴力団員による不当な行為の被害者に対して見舞金の支給、民事訴訟の支援その他の救援を行うこと。
- j 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第38条に規定する少年指導委員に対して、少年に対する暴力団の影響を排除するための活動に必要な研修を行うこと。
- k 暴力団排除対策を推進するための調査研究を行うこと。

(ウ) 財務の状況

正 味 財 産 増 減 計 算 書

自 令和5年4月1日

至 令和6年3月31日

費 用		収 益	
一般正味財産増減の部	円	一般正味財産増減の部	円
経常費用	43,261,908	経常収益	43,595,540
被害者救済事業費	12,262,164	基本財産運用益	10,277,484
犯罪防止事業費	9,234,349	特定資産運用益	102
犯罪防止等事業費	15,697,561	受取会費	19,215,000
管理費	6,067,834	事業収益	7,282,977
投資有価証券評価損益等	128,584	受取補助金等	4,342,632
当期一般正味財産増減額	205,048	受取寄附金	2,300,000
		雑収益	177,345
		指定正味財産増減の部	
		基本財産運用益	10,277,484
		一般正味財産への振替額	△10,277,484
計	43,595,540	計	43,595,540

貸 借 対 照 表
(令和 6 年 3 月 31 日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	21,701,380 円	流動負債	836,832 円
現金預金	21,582,544	未払金	90,696
前払費用	118,836	前受金	44,672
固定資産	647,574,222	未払費用	472,186
基本財産	627,120,000	預り金	229,278
特定資産	10,071,665	正味財産	668,438,770
その他固定資産	10,382,557	指定正味財産	605,500,000
		(うち基本財産への充当額)	(600,000,000)
		(うち特定資産への充当額)	(5,500,000)
		一般正味財産	62,938,770
		(うち基本財産への充当額)	(27,120,000)
		(うち特定資産への充当額)	(4,571,665)
計	669,275,602	計	669,275,602

(エ) 令和 5 年度の出捐金及び補助金の状況

a 出捐金は、400,000,000 円である。

b 補助金は、次のとおりである。

暴力団排除活動事業補助金 2,909,304 円

2 補助金交付団体

I 学校法人（私立高等学校）

監査を実施した12団体について、おおむね適正と認められた。
(指摘事項又は注意事項のあった団体…なし)

(1) 指摘等結果の概要

ア 指摘事項
指摘すべき事項は認められなかった。

イ 注意事項
注意すべき事項は認められなかった。

ウ 指導事項
指導すべき事項は認められなかった。

(2) 指摘事項及び注意事項に係る個別の結果

特になし

(3) 監査の実施状況

【学校法人（私立高等学校） 12団体】

実施団体名	実施年月日
学校法人市川学園 市川高等学校	令和6年10月30日
学校法人鎌形学園 東京学館浦安高等学校	
学校法人紅陵学院 志学館高等部	
学校法人専修大学松戸高等学校 専修大学松戸高等学校	
学校法人中央学院 中央学院高等学校	
学校法人千葉敬愛学園 敬愛学園高等学校	
学校法人東海大学 東海大学付属浦安高等学校	
学校法人東邦大学 東邦大学付属東邦高等学校	
学校法人成田山教育財団 成田高等学校	
学校法人日本大学 日本大学習志野高等学校	
学校法人平田学園 国府台女子学院高等部	
学校法人八千代松陰学園 八千代松陰高等学校	

(主務課 総務部学事課)

II その他の団体

監査を実施した4団体について、おおむね適正と認められた。
(指摘事項又は注意事項のあった団体…なし)

(1) 指摘等結果の概要

ア 指摘事項
指摘すべき事項は認められなかった。

イ 注意事項
注意すべき事項は認められなかった。

ウ 指導事項
指導すべき事項は認められなかった。

(2) 指摘事項及び注意事項に係る個別の結果
特になし

(3) 監査の実施状況

【その他の団体 4団体】

実施団体名（主務課）	実施年月日
日本医科大学千葉北総病院（健康福祉部医療整備課）	令和6年10月30日
市川商工会議所（商工労働部経済政策課）	
市原商工会議所（商工労働部経済政策課）	
千葉商工会議所（商工労働部経済政策課）	